

北陸モバイルプラネタリウム 学習投影 授業の流れ

第4学年 月と星

★教育指導要領のポイント

- ・月の形と位置の変化
- ・星の明るさ、色
- ・星の位置の変化

★投影の流れ

- ① 夕方の空に三日月が見える日の夕方にセットし、方位を確認した後に時刻を進めます。夕焼け、一番星を見つけながら、宵空の変化を観察します。
- ② 午後7時から8時で動きを止め、星の明るさや色、瞬きに注目して、星ごとに違いがあることを確かめます。北極星、季節の星座を探します。
- ③ 一日時間を進め、星の動きを観察。その後、東西南北の1時間ごとの星の動きを詳しく見ます。星は北極星を中心に回転していることを観察します。さらに、月だけは東方向に位置を変え形も変わることを確かめます。
- ④ 質問タイムです。授業内容だけでなく宇宙に関するいろいろな質問にもお答えします。

第6学年 月と星

★教育指導要領のポイント

- ・月の位置や形と太陽の位置

★投影の流れ

- ① 月と太陽の写真を見て、月と太陽の違いを観察します。
- ② 夕方の空に三日月が見える日の夕方にセットし、方位を確認した後に時刻を進めます。夕焼け、一番星を見つけながら、宵空の変化を観察します。
- ③ 午後7時から8時で動きを止め、星の明るさや色、瞬きに注目して、星ごとに違いがあることを確かめます。北極星、季節の星座を探します。
- ④ 第4学年の復習として星の動きを見た後、一日ごとの月の位置・月の形を約1か月分観察し、月の満ち欠けの原理図を見ながら考えます。
- ⑤ 質問タイムです。授業内容だけでなく宇宙に関するいろいろな質問にもお答えします。